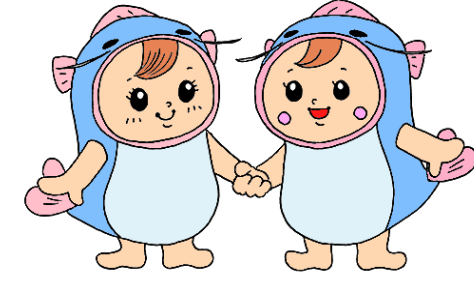


共同学校事務室・共同実施組織での『実践事例』を教えてください！

所属：甲賀市

甲南地域学校事務室



① 共同学校事務室・共同実施組織で行った業務改善

☆ 具体的な取組

ex.)○○により事務の平準化・効率化を図ることができた など
給与3手当新規認定時にteamsを用いて認定審査を行う。

【目的】

- ・複数人で確認することにより、適正な事務処理を行う
- ・学校規模の差による事例経験の差を解消するため、確認表を作成し、個々の不安を払拭する

【方法】

- ①各校で提出された手当の確認を行い、書類を整える
 - ②各校で給与システムに入力する
 - ③認定に関係するすべての書類(=認定書類)をデータ化する(写真orPDF)
 - ④認定書類データを室員のみ参加しているteamsの所定のフォルダへ保存する
 - ⑤エクセルで作成した確認表※添付1に入力し、室員に連絡する。
 - ⑥室員は決められた期日までに認定書類の確認を行い、検討事項や訂正があれば確認表に入力をする
 - ⑦検討事項の処理や訂正後、室長が判定を行う。
 - ⑧認定書類データを削除する。
- 協議が必要な事案については、随時該当校に参集し協議を行う。

【注意したこと】

- ・エクセルに事例を蓄積することで、過去の事例を確認できるようにする
- ・所要時間、労力、正確性のバランスを考えること
- ・書類等については、個人情報のため、校外へ持ち出さない方法とする
- ・兼務命令は市から発令されている
- ・甲南中学校区は学校数が多いため、各校に参集しての確認は時間がかかる
- ・データ上での確認のため各自のタイミングで確認できる
- ・学校規模の差が大きく、事例経験の差が大きくなってしまうこと
- ・現状の決裁権者は学校長であること

☆ 上記の取組により、どれぐらいの時間や効果を生み出すことができましたか

ex.) ○○の平準化により、週あたり2時間生み出された など

根拠となるデータはありませんが以下のことが効果として考えられます。

参集のための移動時間短縮 書類提出から認定までの時間短縮 正確な事務処理の遂行
一人配置による不安感の緩和 事例のデータバンク化 属人的な事務処理の払拭(事務処理の平準化) 書類紛失の払拭

上記のメリットに加えて、手順が確立されており、誰でもわかりやすく、双方に負担が少ないため、今後人事異動等によりメンバーが変わっても持続可能である

② ①の業務改善によって『生み出すことができた時間や効果』を活用し各校で取り組んだこと、取り組んでみたいと思うこと(学びの環境整備)

ex.) 地域との連絡・調整、充実した授業を行うための物品の発注・整理、職場環境整備 など

時間を生み出すことを主の目的としていないので、記載については省略させていただきます。

ご協力いただき、ありがとうございました。
考えや思いを皆さんで共有し、笑顔あふれる学校づくりのため、チーム滋賀で頑張りましょう！

